



インフュージョン

在庫スイートクラウド
スマレジ連携オプション
マニュアル

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1.0 版	2022 年 12 月 13 日	初版
第 1.1 版	2023 年 03 月 29 日	品目連携強化

はじめに

この度は、「在庫スイートクラウド」をご利用いただき、ありがとうございます。
本書は、「スマレジ連携オプション」の基本的な使用方法について説明しています。ご使用になる場合は
本書ならびに「在庫スイートクラウド Pro」のマニュアルをご覧ください、十分に理解した上でご使用くださ
い。

本文中の表記について

本文中では次のような表記を使っています。

- 本サービス 在庫スイートクラウド Pro を指します。
- 在 SC 在庫スイートクラウドの略称です。
- 本オプション スマレジ連携オプションを指します。
- システム管理者 お客様側のシステム管理者を指します。
- スマレジ 株式会社スマレジが提供するクラウド POS レジサービスを指します。

第 1 章 概要	7
1 – 1 サービス内容・動作環境	8
1 – 2 連携機能一覧	9
1 – 3 「在庫スイートクラウド」と本オプションの構成	10
第 2 章 基本動作	11
2 – 1 導入	12
[1] お申し込み時の確認ポイント	12
[2] スマレジ連携オプション利用時に必要な設定	12
2 – 2 共通設定	13
[1] ユーザー台帳登録	13
[2] 通知先メールアドレスの追加	14
2 – 3 困ったときは	15
[1] まずはオンラインサポート	15
[2] 弊社への問い合わせにつきまして	15
第 3 章 連携機能	16
3 – 1 スマレジ発注時の出荷指示登録	17
[1] 概要	17
[2] 仕入先と倉庫の紐づけ設定	18
[3] 連携項目	19
[4] 連携動作	20
[5] 連携の開始と停止	20
[6] スマレジの仮発注について	20
[7] スマレジ発注削除による出荷指示伝票の削除	21
[8] 商品と品目の紐づけについて	22

第4章 付録 --- 24

4-1 エラー..... 25

[1] エラーメール通知 25

[2] エラー一覧..... 25

第1章 概要

1 - 1 サービス内容・動作環境

本オプションにより、在庫スイートクラウドとスマレジとの間でデータ連携を行うことができます。
「在庫スイートクラウド Pro」、および「スマレジ」をご利用中のお客様を対象としています。

■動作環境

在庫スイートクラウド	エディション	Pro
	必須オプション	「スマレジ連携オプション」 「API オプション」
スマレジ	契約 ID	複数の契約 ID に対応
	必須機能	「スマレジ API」 「小売店向け在庫管理」（発注機能が必要）
	ネットワーク	HTTPS(ポート 443)による、インターネット経由での 弊社クラウド API サーバーへのアクセスが可能なこと

「在庫スイートクラウド Pro」の動作環境の詳細については、本体マニュアルをご覧ください。

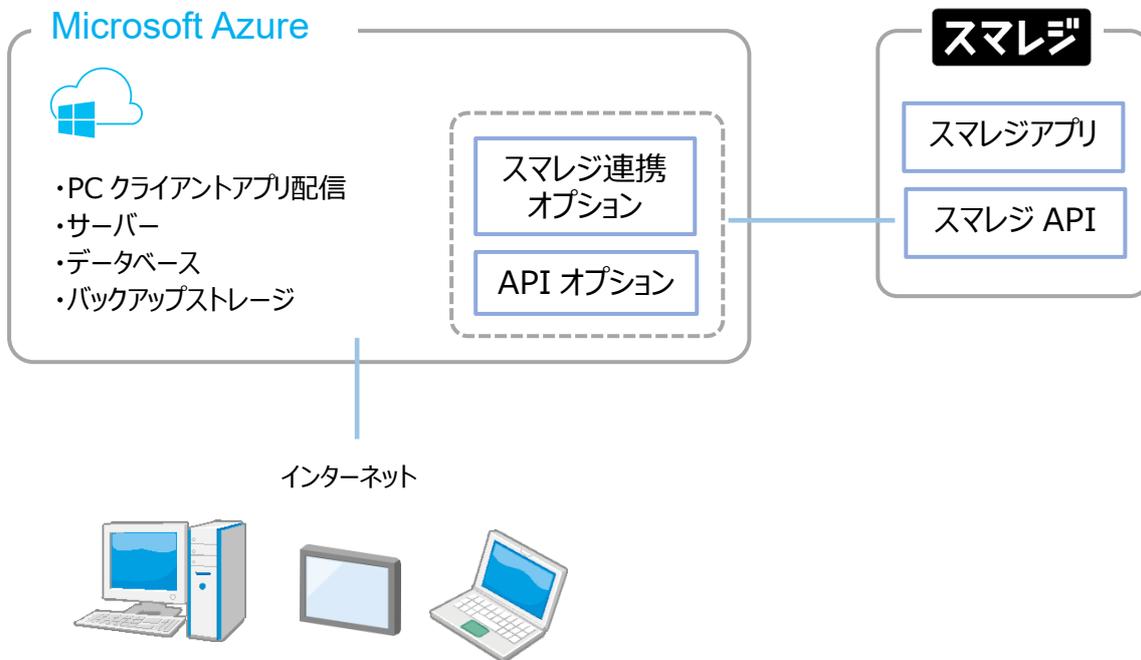
1 - 2 連携機能一覧

本オプションで提供する連携機能の一覧です。

連携機能名	主な機能	連携動作	備考
スマレジ発注時の 出荷指示登録	仮発注連携	<ul style="list-style-type: none"> ●スマレジで仮発注を登録すると、在庫スイートクラウドの台帳チェック（倉庫、品目）を行います。 	
	発注連携	<ul style="list-style-type: none"> ●スマレジで発注登録すると、在庫スイートクラウドに出荷指示伝票を登録します。 ●連携後に発注を削除すると、出荷指示伝票も削除します。ただし、出荷作業に入ると削除できません。 	発注先の指定が必須です。 複数の配送店舗を指定した発注には対応していません。

1-3 「在庫スイートクラウド」と本オプションの構成

「在庫スイートクラウド」と本オプションの構成を示します。



インターネットに接続された機器でご利用いただけます。

詳しくは、在庫スイートクラウドと、スマレジ連携オプションの動作環境をご確認ください。

第2章 基本動作

2-1 導入

[1] お申し込み時の確認ポイント

ご利用いただくには、以下のオプションへの加入が必要です。

- スマレジ連携オプション
お申し込みの際、ご利用中のスマレジの契約 ID をご連絡いただきます。
- API オプション
お申し込みの際に、窓口となる API 管理責任者とメールアドレスをご登録いただきます。
詳細は以下のページをご覧ください。
API 概要ページ ご利用の前に
<https://zaikosapp.blob.core.windows.net/api/apioverview.html#tosubscribe>

[2] スマレジ連携オプション利用時に必要な設定

「スマレジ連携オプション」を利用するために、以下の設定が必要です。

- スマレジ専用のユーザー（ユーザー台帳に登録）
在庫スイートクラウドのユーザー台帳に、スマレジ連携専用のユーザーを登録します。
詳しくは「2-2 [1] ユーザー台帳登録」をご覧ください。
- スマレジ連携設定
必要に応じて、連携時の通知先メールアドレスを設定します。
（未設定でも、スマレジ連携専用ユーザーには通知されます）
詳しくは「2-2 [2] 通知先メールアドレスの追加」をご覧ください。
- 連携機能ごとの設定
連携機能により必要な設定があります。
詳しくは「第3章 連携機能」の各連携機能をご覧ください。

2-2 共通設定

本オプションを利用するために、在庫スイートクラウド側の設定を行います。

ここでは、連携機能共通の設定について記載します。

連携機能ごとの設定については各連携機能の章をご覧ください。

[1] ユーザー台帳登録

本オプションを利用するために、ユーザー台帳にスマレジ連携専用のユーザー登録が必要です。

連携時は、このユーザーで在庫スイートクラウドへの伝票登録などを行います。

スマレジ連携専用ユーザーは1ユーザーのみ登録可能です。

以下の手順に従い登録してください。

- ① クライアントアプリに、システム管理者権限ユーザーでログインします。
- ② ユーザー台帳の新規登録画面を開き、権限に「スマレジ連携専用」を選択してください。
- ③ その他の項目は以下の内容で登録してください。

項目名	登録内容	備考
ユーザーID	任意	
所属倉庫	—	「全倉庫」固定
パスワード	任意	
氏名	—	「スマレジ」固定
カナ	—	空白固定
有効期限	—	「有効期限なし」固定
メールアドレス	連携時のエラー通知先メールアドレス	
電話番号	—	空白固定

ユーザー台帳 - 新規

登録内容

ユーザーID: smaregiuser

所属倉庫: 全倉庫

パスワード: ●●●●

再入力: ●●●●

氏名: スマレジ

カナ:

権限: スマレジ連携専用 (全倉庫参照可)

有効期限: 9998/12/31 (有効期限なし)

メールアドレス: zsc@infusion.co.jp

電話番号:

説明: 入力したデータを登録します。

登録(R) コピー(O) 削除(D) 閉じる(C)

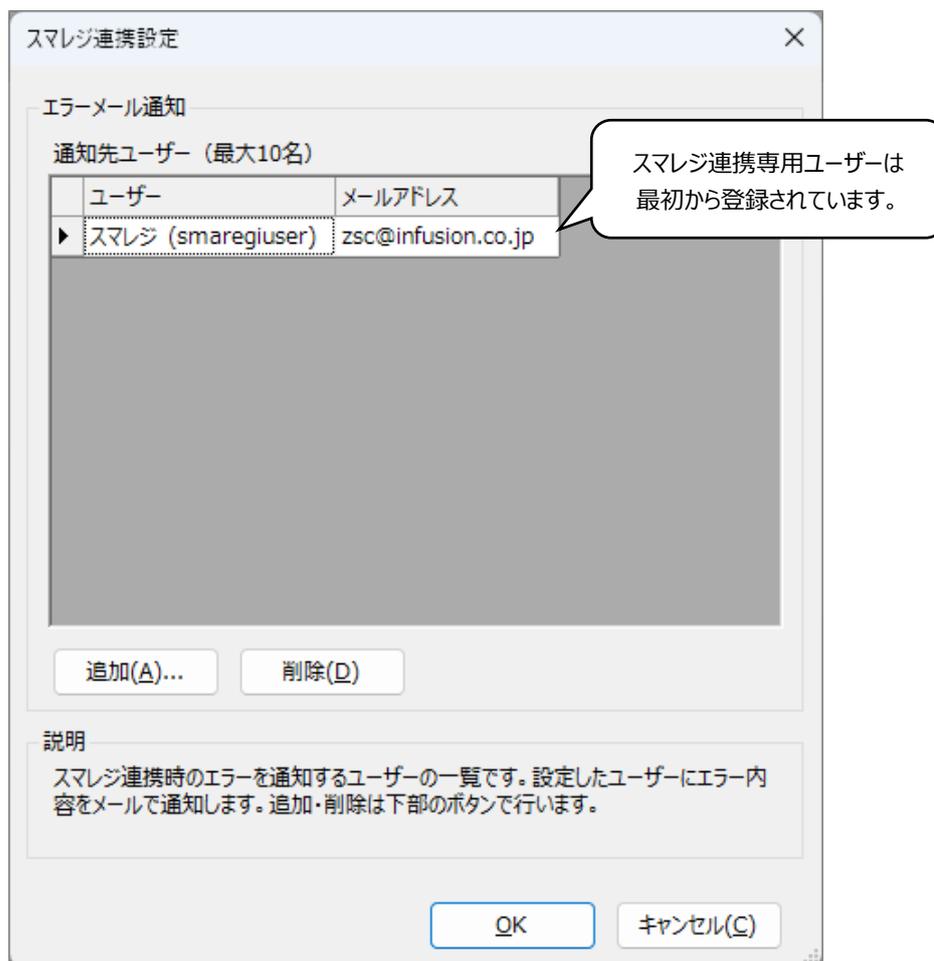
[2] 通知先メールアドレスの追加

連携エラーはスマレジ連携専用ユーザーにメールで通知しますが、それ以外の宛先を追加したい場合は、本画面で設定します。

(事前にユーザー台帳の登録が必要です)

以下の手順で追加してください。

- ① ユーザー台帳に、通知先メールアドレスを設定したユーザーを登録。
- ② [ツール] → [その他管理者設定] → [スマレジ連携設定] を選択。
- ③ ①で登録したユーザーを追加。



2 - 3 困ったときは

[1] まずはオンラインサポート

本サービスはオンラインサポートサイトを用意していますので、まずはご確認ください。

オンラインサポート

<https://zaikosapp.blob.core.windows.net/support/index.htm>

[2] 弊社への問い合わせにつきまして

セキュリティ上のリスク及び情報の混乱をさけるため、サポート対応は、事前に申請いただいた管理者の方
に限定しております。別の方からのお問合せには対応致しかねますのでご確認ください。

(詳しくはサービス契約約款をご覧ください。)

第3章 連携機能

3-1 スマレジ発注時の出荷指示登録

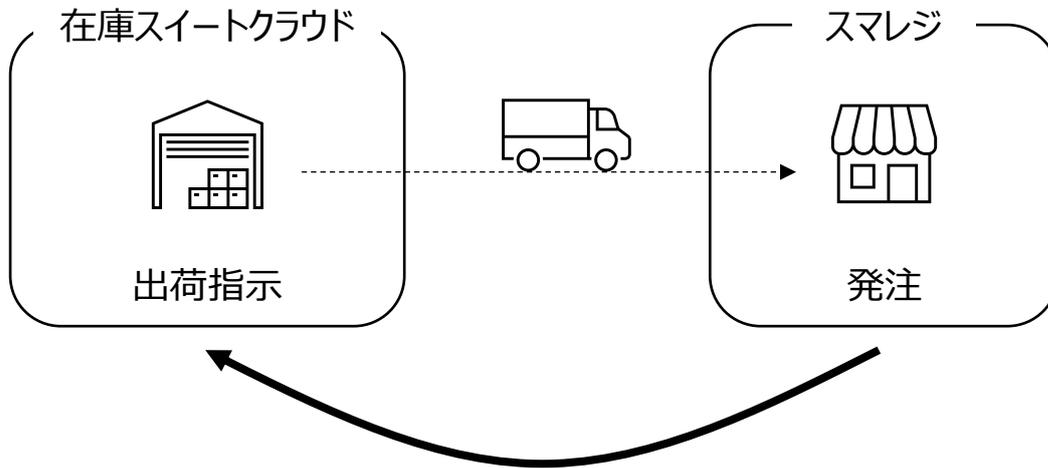
[1] 概要

スマレジ側で発注登録すると、在庫スイートクラウドに出荷指示伝票として登録されます。

この時、スマレジの「契約 ID」と発注の「発注 ID」を、出荷指示伝票の「元伝票番号」に登録して関連付けます。

スマレジ側の発注を削除すると、関連付けされた出荷指示伝票も削除されます。（作業状態が「未作業」の場合のみ）

連携動作の詳細は「[4] 連携動作」をご覧ください。



[2] 仕入先と倉庫の紐づけ設定

スマレジの仕入先と、在庫スイートクラウドの倉庫を紐づける為、倉庫台帳にスマレジ側の仕入先コードを登録してください。

倉庫台帳 - 新規

登録内容

倉庫コード 10

倉庫名 自社倉庫

在庫マイナス警告なし

スマレジ連携

スマレジ仕入先 0001

説明

スマレジに設定されている仕入先コードを入力します。スマレジ仕入先と紐づけた倉庫を対象にスマレジとの連携を行います。重複は不可。桁数は1桁～10桁。半角英数記号が入力可能です。

登録(R) コピー(O) 削除(D) 閉じる(C)

スマレジ仕入先一覧画面

ID▼	仕入先コード	仕入先名	仕入先区分	仕入先名略称	登録商品数
1	1 0001	横浜物流センター	物流センター	横浜物流センター	104

[3] 連携項目

スマレジ側の発注データと、在庫スイートクラウド側の出荷指示伝票の連携項目は以下のとおりです。

種別	スマレジ 発注	在庫スイートクラウド 出荷指示伝票	備考
ヘッダー	発注 ID	元伝票番号	元伝票番号には「契約 ID-発注 ID」をセット
	発注先（仕入先コード）	倉庫	発注の仕入先コードと、倉庫の「スマレジ仕入先」コードで紐づけ
	配送店舗	出荷先 *1	
	発注日	伝票日付	発注日指定なしの場合は当日をセット
	入荷予定日(開始日)	納期	
	入荷予定日(開始日・終了日)	摘要 *2	
	メモ		
-	登録担当者	スマレジ連携専用ユーザーをセット	
明細	商品コード	品目 *3	*4
	発注数	数量	

*1：配送店舗の名称・郵便番号・住所・電話番号・FAX を出荷先の各項目にセット。
店舗コードと出荷先コードの紐づけは不要。

*2：入荷予定日の開始日と終了日が異なる場合は「メモ | 希望納期:開始日～終了日」の形式を、
開始日と終了日が同じ場合はメモのみを摘要にセット。メモに改行があった場合は全角スペースに変換。

*3：システム設定により、Key コード・品目コード・JAN/UPC・ITF/GS1(GTIN-14)での紐づけが可能。
詳細は「[8] 商品と品目の紐づけについて」を参照。

*4：システム設定「インポート時台帳自動更新」は反映されません。

出荷指示伝票画面では以下のように表示されます。（吹き出しはスマレジ発注の項目）

出荷指示伝票 - 参照 [登録日時 2022/12/02 17:06]

標準 受注 伝票ヘッダー

伝票番号 000000175 作業番号 元伝票番号 sb_abc12345-57 伝票区分 出荷

伝票日付 2022/12/02 納期 2022/12/05 出荷予定日

倉庫 10:自社倉庫 仕入先 登録担当者 スマレジ (smaregiuser)

出荷先 配送店舗 店舗1

直送先

摘要 取り扱い注意 | 希望納期:2022/12/05~2022/12/08

作業状態 未作業 メモ (+ 入荷予定日) *2 参照(B)

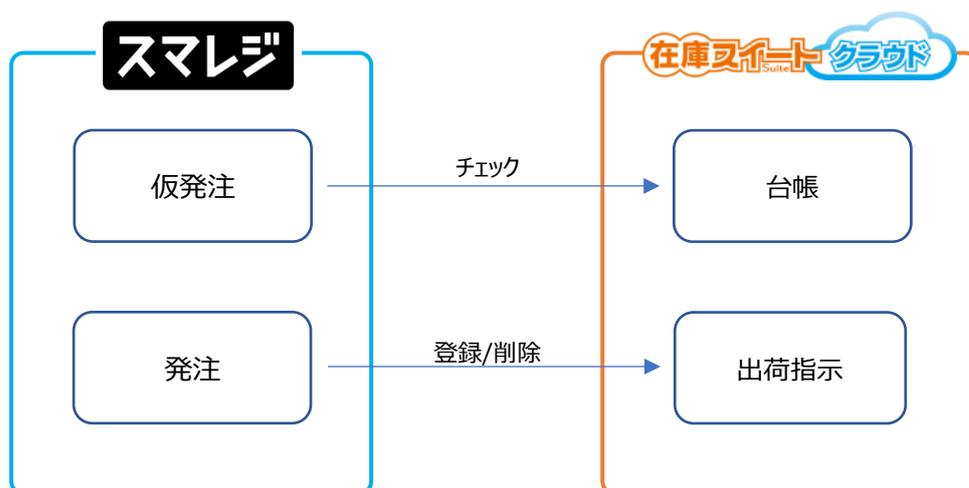
出荷指示明細

Keyコード	品目CD	品目名 1	品名 2	ロット 1	ロット 2	ロケーション	数量	残数	単位	売単価	備考
1	000001	テスト用品目1					2		2ヶ		

商品コード *3 修正(E) 一覧(L) 検品(K) 発注数 印刷(P) 閉じる(C)

[4] 連携動作

スマレジは、仮発注後に発注する場合と、仮発注なしで発注する場合があります。仮発注登録すると、在庫スイートクラウド側の台帳（倉庫、品目）の登録内容をチェックします。発注登録すると、在庫スイートクラウドに出荷指示伝票を登録または削除します。



[5] 連携の開始と停止

ユーザー台帳に「スマレジ連携専用」権限を持つユーザーを登録すると連携を開始します。連携を停止する場合は、「スマレジ連携専用」権限を持つユーザーがいない状態にしてください。

[6] スマレジの仮発注について

スマレジ側で仮発注を登録または修正すると、在庫スイートクラウドの台帳登録チェックが実行されます。以下の場合にはエラーとなります。

- 仮発注の商品コードが、品目台帳に未登録（または重複）
- 仮発注の仕入先コードが、倉庫台帳のスマレジ仕入先に未登録

[7] スマレジ発注削除による出荷指示伝票の削除

在庫クラウド側の出荷指示伝票は、作業が進むと「作業状態」が「未作業」から「引当／一部済み／完了」などになります。

スマレジの発注を削除した場合、出荷指示伝票が「未作業」であれば、連携して削除されます。

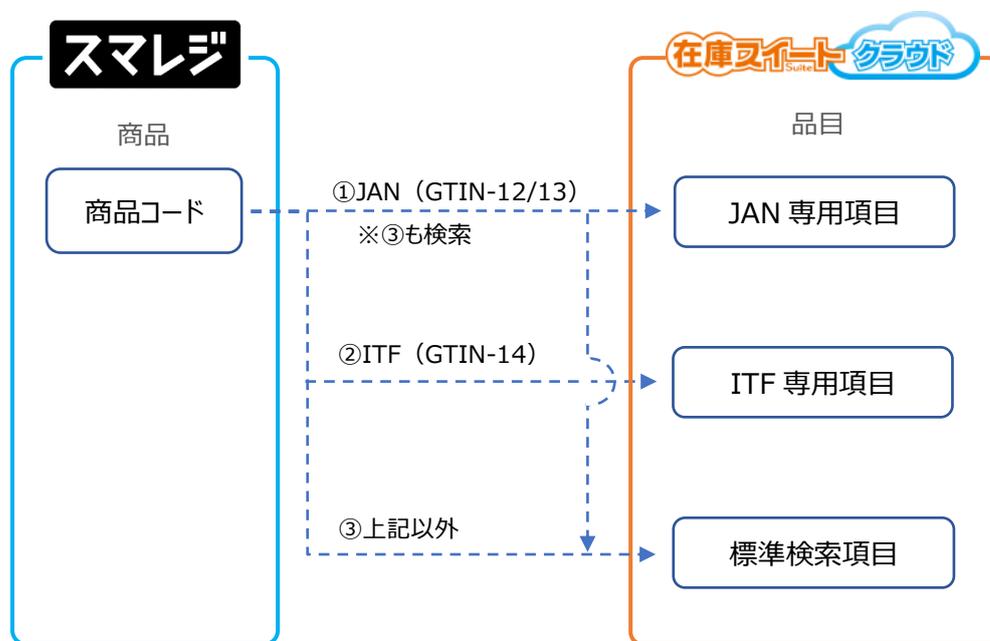
スマレジの発注を削除しても、出荷指示伝票が「未作業」以外であれば、連携での削除は失敗します。

ヒント！

スマレジの発注を削除する際は、在庫クラウド側で出荷作業に着手していないか、削除しても問題ないかを確認後に行ってください。

[8] 商品と品目の紐づけについて

スマレジの商品と在庫スイートクラウドの品目は、スマレジの「商品コード」の値によって紐づきます。「商品コード」の内容により、在庫スイートクラウドの品目台帳を検索する項目が決まります。



	スマレジ 商品コード *1	在庫スイートクラウド 検索対象
①	JAN (GTIN-12/13)	JAN 専用項目 + 標準検索項目 *2
②	ITF (GTIN-14)	ITF 専用項目
③	上記以外	標準検索項目 *2

*1 : 「商品コード」はスマレジ側で入力される値（JAN や社内品番）です。
スマレジ連携オプションでは「商品コード」を対象に紐づけます。

*2 : 標準検索項目は在庫スイートクラウドの「Key コード」または「品目コード」です。
どちらを検索するかはシステム設定によって決まります。

ヒント！

JAN や ITF の専用項目を使用する場合は、システム設定＞モバイル設定(拡張)> [品目台帳-JAN/UPC] や [品目台帳-ITF/GS1(GTIN-14)] を ON に設定してください。

例えば JAN/UPC を ON にした場合、品目台帳の JAN/UPC コード 1～3 が検索対象となります。

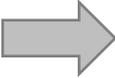
ヒント！

連携時、品目台帳の入数(専用項目の入数も含む)は考慮されません。スマレジの発注数が数量になります。

第3章 連携機能

運用例1) 在庫スイートクラウドの「Keyコード」に JAN を設定
商品の JAN がない場合は、社内品番などをセットします。

スマレジ	
商品	商品コード
コーヒー	4900000011111
砂糖	4900000022223
紅茶	4900000033335
備品	B001



在庫スイートクラウド	
品目	Keyコード
コーヒー	4900000011111
砂糖	4900000022223
紅茶	4900000033335
備品	B001

運用例2) 在庫スイートクラウドの「Keyコード」に社内品番を設定

スマレジ	
商品	商品コード
コーヒー	4900000011111
砂糖	4900000022223
紅茶	4900000033335
備品	B001



在庫スイートクラウド		
品目	Keyコード	JAN/UPC
コーヒー	A001	4900000011111
砂糖	A002	4900000022223
紅茶	A003	4900000033335
備品	B001	—

第4章 付録

4-1 エラー

[1] エラーメール通知

連携時にエラーが発生した場合、以下に通知します。

- ユーザー台帳に登録された「スマレジ連携専用」権限ユーザーのメールアドレス
- スマレジ連携設定で登録されたユーザーのメールアドレス

[2] エラー一覧

対象	エラーメッセージ	解説
スマレジ 仮発注/発注 登録	【品目未登録】 在庫スイートクラウドの品目台帳に未登録です。 ・{商品名} (商品 ID: XXXX 商品コード: xxxxxx)	スマレジの商品コードと紐づく在庫スイートクラウドの品目が、品目台帳に登録されていません。 仮発注を更新または発注を再登録することで、再度連携を行います。
	【品目複数あり】 在庫スイートクラウドの品目台帳に複数ヒットしました。 ・{商品名} (商品 ID: XXXX 商品コード: xxxxxx) ・品目 {Key コード}: {品目名} ({ヒットしたコード})	スマレジの商品コードと紐づく在庫スイートクラウドの品目が、品目台帳に複数登録されているため特定できません。 仮発注を更新または発注を再登録することで、再度連携を行います。
	【発注先未登録】 発注先(仕入先)が在庫スイートクラウドの倉庫台帳(スマレジ仕入先)に未登録です。 ・{発注先名} (仕入先 ID: XXXX 仕入先コード: xxxxxx)	スマレジ発注の仕入先コードが、在庫スイートクラウドの倉庫台帳のいずれにも登録されていません。 仮発注を更新または発注を再登録することで、再度連携を行います。
	【複数配送店舗】 スマレジ連携では複数配送店舗の発注に非対応です。 配送店舗は1つのみ指定してください。	複数の配送店舗には対応していません。 1店舗のみ指定してください。 発注を再登録することで、再度連携を行います。
スマレジ 発注登録	【スマレジ発注先未指定】 スマレジの発注データに発注先が指定されていません。 倉庫台帳の「スマレジ仕入先」を指定してください。	スマレジの発注の際に発注先が指定されていません。倉庫と紐づけられた仕入先コードを発注先として指定してください。 発注を再登録することで、再度連携を行います。

	<p>【元伝票番号重複】 対応する出荷指示の元伝票番号(XXX)が重複するため新規登録できませんでした。</p>	<p>出荷指示伝票の元伝票番号は重複して登録できません。(登録担当者名が「スマレジ」の出荷指示伝票が対象) 出荷指示伝票の元伝票番号の重複を解消してから発注を再登録することで、再度連携を行います。</p>
	<p>【発注データなし】 スマレジの発注データ(発注 ID:XXX)を取得できませんでした。 すでにスマレジ側で削除された可能性があります。</p>	<p>連携直前に発注データが削除された可能性があります。その場合、連携は行われず在 SC の出荷指示伝票は登録されないため、対応の必要はありません。</p>
スマレジ 発注削除	<p>【削除不可(作業済)】 対応する出荷指示(伝票番号:xxx)は、すでに作業状態が「XXXX」のため削除できません。</p>	<p>出荷指示伝票は、引当や出荷作業を行うと作業状態が「引当」「一部済み」「完了」等になり、削除できなくなります。 削除するには、先に出荷検品伝票や出荷引当伝票を削除する必要があります。</p>
	<p>【元伝票番号重複】 対応する出荷指示の元伝票番号(XXX)が重複しているため削除対象を特定できません。 (出荷指示伝票番号:xxx,xxx,…))</p>	<p>出荷指示伝票の元伝票番号が重複している場合は、削除できません。(登録担当者名が「スマレジ」の出荷指示伝票が対象) 記載された出荷指示伝票を確認し、対象を手動で削除してください。</p>
全般	<p>【ログイン失敗】 在庫スイートクラウド API でのログインに失敗しました。</p>	<p>ネットワーク環境に問題がないか確認して対応してください。 問題ない場合はサポートまでお問い合わせください。</p>
	<p>【ログアウト失敗】 在庫スイートクラウド API のログアウトに失敗しました。</p>	
	<p>【システム設定取得失敗】 在庫スイートクラウドのシステム設定の取得に失敗しました。</p>	
	<p>【登録エラー】 在庫スイートクラウドの出荷指示登録に失敗しました。</p>	
	<p>【削除エラー】 対応する出荷指示(伝票番号:xxx)を削除できません。</p>	
	<p>【認証失敗】 スマレジ API の認証に失敗しました。</p>	

株式会社 インフュージョン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-8 KDX 新横浜ビル
Tel 045-472-0938 Fax 045-472-0934

在庫スイートクラウド スマレジ連携オプション マニュアル
2023年03月29日 第1.1版